


事業概要 【多言語翻訳・文字表示ディスプレイ導入事業】

自治体名	茨城県稲敷市	人口	37,100人	事業費	1,918千円
事業概要	<p>加齢性難聴の高齢者や耳の不自由な方、外国籍の方等が市の窓口を利用する際に、障がいや言語の違い等から会話や意思疎通が困難な状況がある。この状況の解決策として、キーボード入力した言葉や翻訳された会話を透明ディスプレイに表示することで、耳の不自由な方や外国籍の方等に対する市民サービスの向上を図り、「デジタルで、誰もがより豊かで、快適な新しい暮らしを実現するまち」を目指す。</p>				
具体サービス	<p>【多言語翻訳・文字表示ディスプレイ】 【内容】 ・双方の会話をリアルタイムで翻訳し、文字を透明ディスプレイに表示。（日本語⇔外国語（多言語） ／ 日本語⇔日本語に対応） ・キーボード入力した文字を透明ディスプレイに表示。 ・画像、図解等の表示。 【効果】 ・透明ディスプレイ越しでの対応となるため、表情を確認しながらの円滑なサービスが可能になる。 ・リアルタイムでの翻訳となるため、スムーズな案内が可能になり、住民満足度の向上や応対時間の短縮が図れる。 ・図解表示により、わかりやすい案内を提供できる。</p>				
主なKPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】 ①多言語翻訳・文字表示ディスプレイの利用者数 ② ③</p>		<p>【アウトカム指標（成果指標）】 ①利用者の満足度 ② ③</p>		